

※本ニュースリリースは、セカンドサイト株式会社、株式会社協和エクシオの2社が共同で配信しています。
 重複して配信されることがありますが、ご理解いたします。

平成 29 年 10 月 2 日

各 位

セカンドサイト株式会社
 株式会社協和エクシオ

セカンドサイトと協和エクシオ、アナリティクス・ソリューションの開発・提供分野で戦略的協業を開始 ～協和エクシオの業務変革ソリューション等にセカンドサイトの AI サービスを組み合わせたソリューションを提供～

セカンドサイト株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 加藤 良太郎、以下、「セカンドサイト」と)と株式会社協和エクシオ(東京都渋谷区、代表取締役社長 小園 文典、以下、「協和エクシオ」と)は、協和エクシオの持つ BPM(Business Process Management)を主軸とした業務変革ソリューションや経営支援ソリューション、お客様の働き方改革を支えるワークスタイル変革支援ソリューション等にセカンドサイトの持つ AI サービス「SkyFox」(<http://www.sxi.co.jp/skyfox/>)を組み合わせたアナリティクス・ソリューションにおいて協業を開始したことを本日リリースいたします。

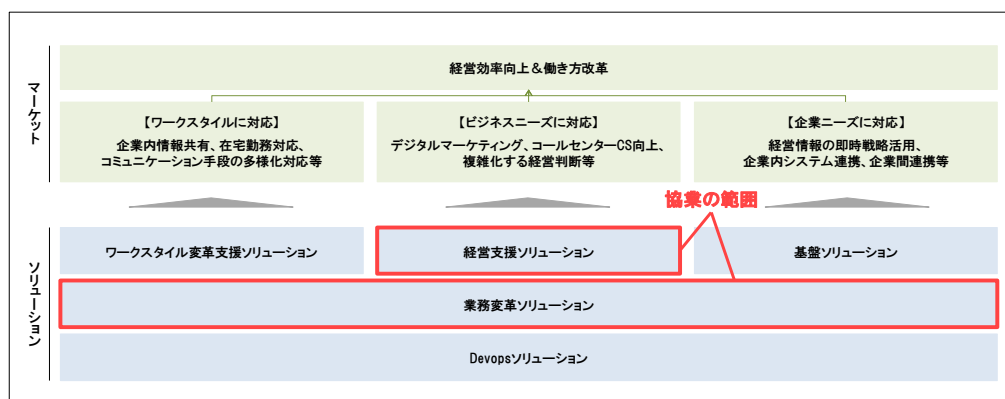
協和エクシオは、働き方改革と経営効率向上のための業務プロセス分析サービスで現状の業務プロセスやIT課題を見える化し、BPMによって、課題解決に向けたプロセス全体の効率化をするとともに、デジタルビジネスを実現するためのITプラットフォームとしてモバイル、クラウド、IoTと基幹システムをつなぐソリューション(SoE: System of Engagement)分野に注力し、金融、製造業など幅広い業種のお客様にソリューションを提供してきました。その中で、お客様が以下の課題を多く持っている事を認識しました。

1. ビッグデータ(非構造的なデータと構造化されたデータ)をどのように経営効率向上に直結させるか
2. 多様化する働き方の中でどのように経営効率を向上させるのか

これらの課題を解決する手段として、協和エクシオではセカンドサイトの分析ノウハウやアナリティクス・ソリューション「SkyFox」に着目しました。「SkyFox」は、機械学習モデルを容易に構築・利用できる SaaS(Software as a Service)型のアナリティクス・ソリューションで、データ分析技術のないお客様でも簡単に統計モデル・AIを構築することができます。

協業の第1弾として、協和エクシオの持つ業務変革ソリューションやメッシュ型ビーコン「EXBeacon」・IoTプラットフォームと「SkyFox」を組み合わせた付加価値の高いソリューションを開発し、お客様に提供していきます。

◆ 協和エクシオのソリューションとセカンドサイトとの協業領域



今後は、協和エクシオのIoTプラットフォーム、SoEシステム構築の実績・ノウハウとセカンドサイトの分析や機械学習モデル構築の実績・ノウハウを組み合わせ、幅広い業種のお客様に様々なアナリティクス・ソリューションを開発・提供し、お客様のデジタルビジネス実現の支援をしていく予定です。

セカンドサイトは、新生銀行グループの新生フィナンシャル株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 杉江 陸)がビッグデータの収集・解析およびAIの活用を目的に、データ解析や経営コンサルティングなどを行う株式会社グリフィン・ストラテジック・パートナーズ(東京都港区、代表取締役社長 加藤 良太郎)との共同出資で平成28年6月に設立した合弁会社です。すでに幅広いお客様からアナリティクスプラットフォームの構築業務や機械学習モデルの構築業務等を受託し、株式会社新生銀行(東京都中央区、代表取締役社長 工藤英之、以下、「新生銀行」)では、個人のお客様の属性情報やお取引情報、インターネットバンキングやウェブサイトの利用情報などを基に、さまざまな金融商品・サービスにおけるお客様の購買予測や行動予測を活用したマーケティング活動を展開しております。

(ホームページ: <http://www.sxi.co.jp/>)

協和エクシオは、1954年の設立から一貫して、情報通信インフラ構築の専門技術をコアコンピタンスとして事業活動を続け、情報通信にかかわる全ての設備構築についての一貫したサービスを、一元的に、また全国的に提供してまいりました。

現在では、情報通信インフラ構築のみならず、長年培ってきた環境・土木技術や電気設備技術などを活用した環境・社会インフラの構築や運用の分野にも進出しています。

さらに、1982年から開始したソフトウェアの開発事業の分野においても、ICTとソフトウェアを融合したソリューションや各種アプリの開発などにも実績を有し、今後進展していくIoTの分野においても積極的な展開をしています。

当社の社名である「エクシオ」は、ラテン語で「自らの殻を破り、常に外向きに挑戦する決意」を表しています。今後もこの社名の意味を再認識し、事業環境の変化に柔軟に対応するとともに、幅広い事業領域に向け、グループ総力を結集してトータルソリューションを提供することで、豊かな生活環境を創り出す企業として社会に貢献し、持続的な成長を目指してまいります。

1954年設立、東証1部上場、従業員数 連結 8,074名/単独 3,734名(2017年3月31日現在)

(ホームページ: <http://www.exeo.co.jp/>)

以上

本件に関する
報道関係者からのお問い合わせ先

セカンドサイト株式会社
担当: 和田
Tel. 03-4405-9914

株式会社協和エクシオ
総務部 CSR・広報室
担当: 望月
Tel. 03-5778-1075(直)